

河内の散策 (103)

神社の珍しい石

年始めであり、河内神社のお目出度い石「さざれ石」を紹介します。

さざれ石は、古今集に天皇の大御代の弥栄を祈り、この石の如くましませと詠われています。

国歌の一節「君が代は千代に八千代にさざれ石の巖となりて 苔のむすまでー」と歌われています。

学名は石灰質角礫岩(かくれきがんで、長い年月の間に溶解した石灰岩が、多くの小石を集結して次第に大きく成長したもので、誠に目出度い石と言われています。

さざれ石は、高さ42cm幅は50cm位で境内の右方榊の横に鎮座されています。

文責 杉田精司



JRの路線を歩いて 旅

広島から

北海道北広島までの

健康長寿課が発行している地区内を歩きJR路線広島駅から北海道北広島に到着すると、広島市から「健康ウォーキンググラウンドマスター」認定書を戴けることを知り、健康を心がけ挑戦を決意。

広島駅を出発、山陽本線、東海道・東北・函館本線北広島2091kmの旅です。毎日3〜4kmのウォーキング!!

出発から2ヶ月、神戸を通過。20年前阪神淡路の大震災を思いだすテレビの映像から街中が火の海、高速道の倒壊、震災のすさまじさを知った。

鯉のぼりの季節、愛知県「尾張名古屋は城でもつ」諺どおり金の鯱が天守を飾る名城を横切る。10月10日東京駅に到着。人の多さ、歩行の速さは気ぜわしく映る。北に向かう。仙台付近5年前の東北震災、更に大津波が人々を呑みこむ地獄をみた。本州と北海道を繋ぐ53・8kmの青函トンネル、元気なうちに一度通ってみよう!!

札幌の手前、北広島に1年11ヶ月、11月23日遂に到着。ウォーキングの旅で季節の変化を肌で感じ、出逢う人達と言葉を交わし、広島から北広島まで19都道府県を修学旅行など旅行の想い出が蘇った旅でした。

柳生哈爾美

冬・春用植栽お礼

12月2日冬晴れの中多くの参加をいただき短時間で植栽が出来ました。葉牡丹を育てていただいた山田さん、配っていただいた寺尾さん、そして参加くださった皆さんありがとうございました。

ゴミステーションのプランターに時々水やりを、お願いします。平成30年2元気で、きれいな河内地区を皆さんで作り続けて行きましょ。

河内地区公衆衛生推進協議会 会長 日本 治男

1月行事

元旦(月) 歳旦祭・新年互礼会

元旦マラソン

12日(金) まごころ弁当

15日(月) 売却資源ゴミ収集日

17日(水) 社協理事會・会報委員會

18日(木) 社協の健康づくり研修會

22日(月) 編集會議

26日(金) まごころ弁当

2月21日(水) 古野健康教室

◆転倒予防教室 in 魚切

9日・23日・30日

10時〜11時30分 魚切集会所

◆ほつと下城

10日・17日・24日・31日

10時〜11時30分 下城集会所

◆かい&ときーの体操教室

15日・22日・29日

13時30分〜15時

◆オープンサロン窓山

12日・19日・26日

10時〜15時(時間自由)

老人憩の家 窓山荘

私の思い

保育園では、今年も保護

者会の方々、地域の方々の協力のもと、おもちゃつきを行いました。

天気にも恵まれ、子ども達は朝からエプロンを身につけ準備し、ワクワクしていました。

くどに火をつけ、もち米が蒸されていくゆげや匂いを感じたり、きねでつく勢いや音を聞き自然と「よいしょーよいしょー」と掛け声が弾みます。つきあがったお餅を

「あったかいね」「やわらかいね」と感触を楽しみながら子ども達の手で丸め、きな粉をつけてもらって食べる表情は本当に嬉しそうです。昔は、家庭で行われていた餅つきを見る機会も少なく

なり、このような体験ができることに感謝の気持ちでいっぱいです。みんなで作って楽しい会話をしながら食べること

は、最も幸せな記憶として心に残っていくことでしょう。子どもの成長には、見る・聞く・触れる・味わうなど様々な体験を通して感動したり、不思議に思ったり、笑い合ったり、一緒に「感じる」ことを楽しむ大人の存在が大切と

言われています。これからも共に感じ、心を通わせる体験を大事にしていききたいと思います。

河内保育園 小坂浩美

